

日の出を楽しむ

今年に入って、なんだかベランダから見る朝の風景が気になる。3日には「雪の正月風景」として、雪景色のなかの日の出をレポートした。それから1週間。10日の土曜朝、ベランダに出てみると、いつもと違った東の空が目に入ってきた。

赤い光の筋が写真上のように、空に向かって突き出していた。慌てて愛用の iPad を持ち、ベランダに飛び出し写真に収めた。長年ここに賃貸(沈滞)しているが、こんなに幻想的な景色は初めてだ。じつくりと、だんだんと太陽が空に向かって昇る様子を眺めていた。



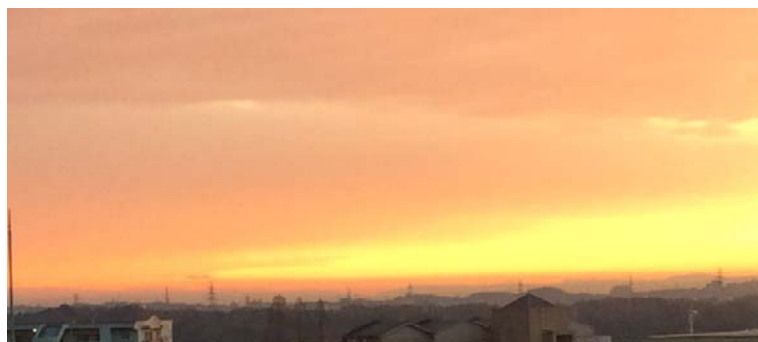
写真中 2 枚は自宅前の廊下に出て、階段から撮ったものだ。建物に邪魔されず、木陰から太陽が昇ってくるのがわかる。雪の景色もよいが、こちら心にしみる景色だ。写真下は太陽が昇った後の東の空であり、夕焼けのようでもある。

夏には見られない朝の景色であり、今年はずりわけ寒いので、日の出もいちだんと美し



いかかもしれない。

こんな景色を見たのは、新年も 10 日を過ぎた朝であった。昨年のいま頃は、卒論や修論の提出で大忙しであった。こんな景色をじっくり味わう余裕もなく、慌ただしい日々を送っていたと思う。



昨年までなら手帳一杯に予定を書き込んでいたが、いまは空白がほとんどだ。それだけ時間的には「ゆとり」があり、自由に好きなことを、好きなだけやれるわけだ。せっかくの「ゆとり」を有効に活用せねばと、美しい日の出を見ながら心に誓った。

(2015 年 1 月 15 日)